

2027年3月期第1四半期 決算補足資料

2026.09.01

MIRAINIホールディングス株式会社
(証券コード：546A)

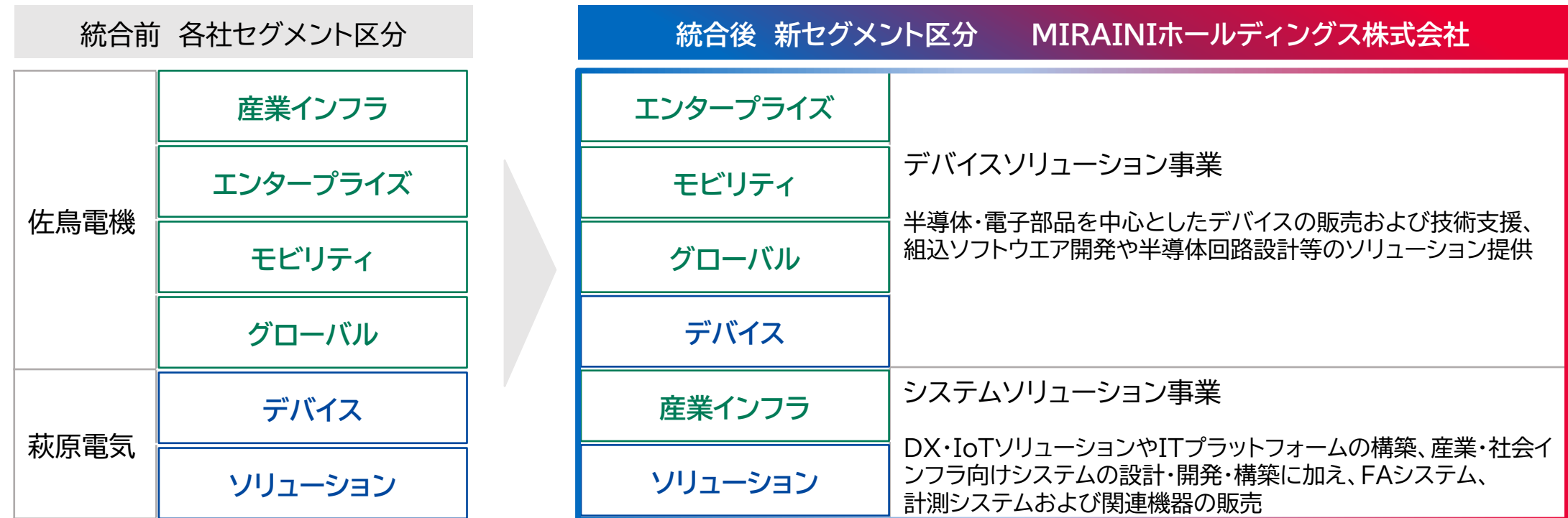


2027年3月期連結業績の前提および統合後のセグメント区分について

2027年3月期連結業績予想に織り込んでいる業績の範囲

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
佐鳥電機	2026年 3月～5月	2026年 6月～8月	2026年 9月～11月	2026年12月 ～2027年3月
萩原電気	2026年 4月～6月	2026年 7月～9月	2026年 10月～12月	2027年 1月～3月

※佐鳥電機および一部の連結子会社は、2026年3月1日から2027年3月31日までの13ヵ月を業績予想に織り込んでおります。



- ・半導体・電子部品およびモビリティ関連需要の拡大を取り込み、主力事業が好調に推移。
- ・経営統合初年度として順調な滑り出しとなり、通期業績予想の達成に向けて着実に進捗。

	2025年度 1Q (2社単純合算)		2026年度 1Q (実績)				(単位:百万円)
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比		
売上高	100,797	100%	124,622	100%	+23,824	+23.6%	・デバイスソリューション事業 +239億円 ・システムソリューション事業 ▲2億円
売上総利益	8,573	8.5%	11,010	8.8%	+2,436	+28.4%	・増収効果+22億円 ・為替影響+2億円
販管費	6,490	6.4%	7,531	6.0%	+1,040	+16.0%	
営業利益	2,083	2.1%	3,479	2.8%	+1,395	+67.0%	
経常利益	1,592	1.6%	3,162	2.5%	+1,569	+98.5%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,317	1.3%	8,422	6.8%	+7,105	+539.5%	・経営統合に伴う特別利益(負のの れん発生益)63.95億円計上

※2026年度は第1期であるため、前年度および前年同期との比較は、佐島電機及び萩原電気の単純合算値を参考値として記載しております。

※2025年度1Qについては、佐島電機の2025年3月1日～2025年5月31日期間の連結経営成績および萩原電気の2025年4月1日～2025年6月30日期間の連結経営成績を単純合算しております。2026年度1Qについては、佐島電機の2026年3月1日～2026年5月31日期間の連結経営成績および萩原電気の2026年4月1日～2026年6月30日期間の連結経営成績を連結しております。

・デバイスソリューション事業は、モビリティ関連需要、半導体メモリ市場における需要拡大及び価格上昇、インド市場におけるEV二輪向け関連需要の拡大を背景に好調に推移。

・システムソリューション事業は、製造業向けDX・自動化投資需要を着実に取り込み収益に貢献。一方で、一部部品の需給ひっ迫や、自動車関連分野における投資スケジュールの見直し等の影響を受けた。

	2025年度 1Q (2社単純合算)		2026年度 1Q (実績)		前年同期比 (単位:百万円)	
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	100,797	100%	124,622	100%	+23,825	+23.6%
デバイスソリューション	85,397	84.6%	109,327	87.7%	+23,930	+28.0%
システムソリューション	15,514	15.4%	15,294	12.3%	▲219	▲1.4%
(全社および消去)	▲113	—	—	—	—	—
営業利益	2,082	100%	3,479	100%	+1,397	+67.1%
デバイスソリューション	1,698	77.8%	3,241	93.2%	+1,543	+90.9%
システムソリューション	483	22.2%	237	6.8%	▲245	▲50.9%
(全社および消去)	▲99	—	—	—	—	—

※2026年度は第1期であるため、前年度および前年同期との比較は、佐島電機及び萩原電気の単純合算値を参考値として記載しております。

※2025年度1Qについては、佐島電機の2025年3月1日～2025年5月31日期間の連結経営成績および萩原電気の2025年4月1日～2025年6月30日期間の連結経営成績を単純合算しております。2026年度1Qについては、佐島電機の2026年3月1日～2026年5月31日期間の連結経営成績および萩原電気の2026年4月1日～2026年6月30日期間の連結経営成績を連結しております。2025年度における佐島電機の連結消去については、セグメントに配賦されていないため、それぞれ別記しております。

・メモリ需要の拡大や為替影響等を反映し、通期業績予想を段階的に上方修正。足元の好調な事業環境を上期見通しに織り込む一方、第3四半期以降の市場環境は不透明要因もあることから、下期は期初予想を据え置き。

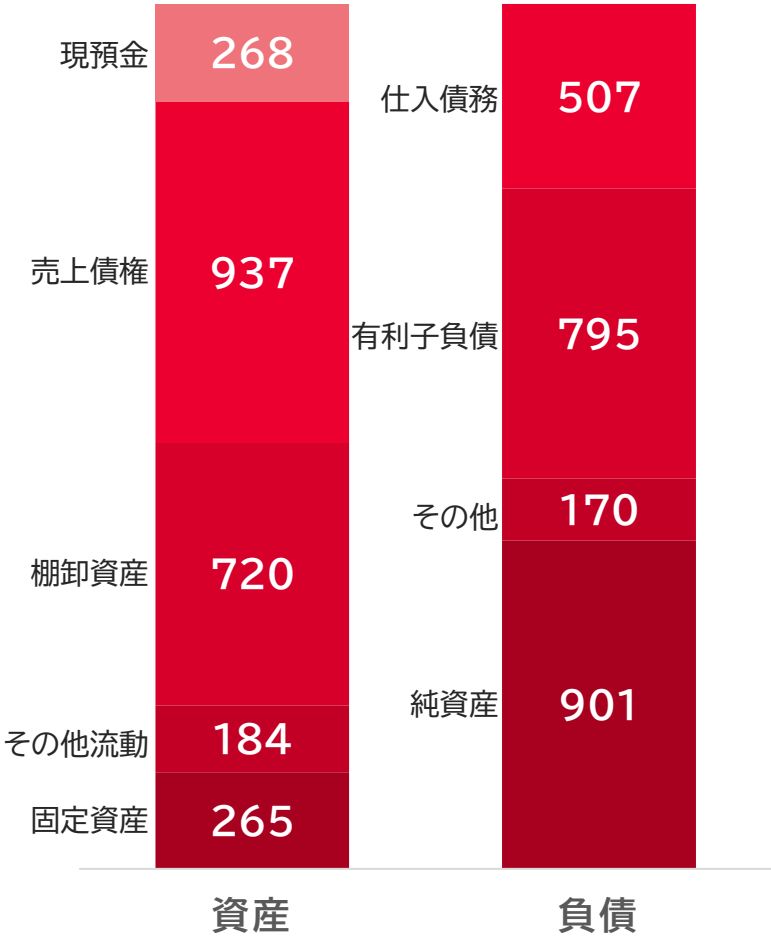
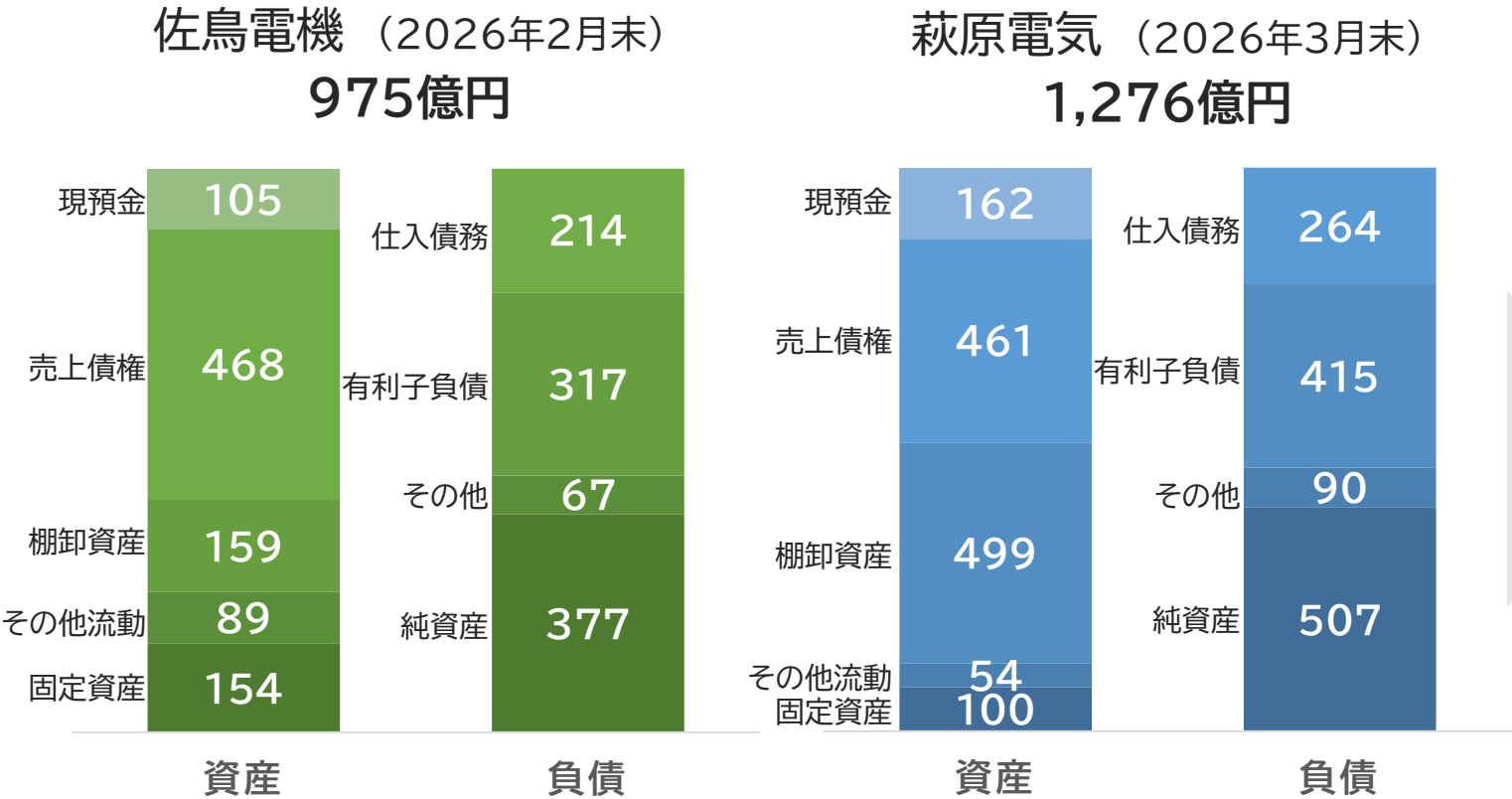
(単位:百万円)

	2026.5.15開示 (A)	2026.6.29開示	2026.8.10開示 (B)	増減額(B-A)・増減率(B-A)/A	
売上高	500,000	542,000	548,000	+48,000	+9.6%
営業利益	12,000	14,600	15,500	+3,500	+29.2%
経常利益	10,000	12,500	13,500	+3,500	+35.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,500	15,200	15,300	+1,800	+13.3%
一株当たり当期純利益(円)	391.17	439.84	441.90	+50.73	—
負ののれん発生益影響除く 一株当たり当期純利益(円)	179.65	235.05	257.20	+77.55	—
一株当たり年間配当金(円)	93	96	96	+3	—
想定為替レート (US\$/¥)	150.0	150.0	150.0	±0	—

※当第1四半期に計上した経営統合に伴う特別利益(負ののれん発生益)63億95百万円については、一時的な会計処理上の利益であり、実質的な資金創出を伴わないため、安定的な株主還元の観点から配当原資には含めない方針です。

- ・経営統合後も自己資本比率は30%台後半を確保し、成長投資を支える財務基盤を維持。
- ・半導体市場の成長機会や統合シナジー創出に向け、資本効率と財務健全性の両立を図る。

MIRAINI (2026年6月末)
2,374億円



Appendix





佐島グループ

強み

- ・インド・アジアを中心にグローバルネットワークを展開
- ・豊富な製品ラインナップを保有
- ・製造業(FA・IT)・社会インフラ等幅広い顧客層



萩原電気グループ

強み

- ・モビリティ領域への深い理解・実績
- ・“技術系商社”として質の高い提案・サポート力
- ・デバイスからデータ活用まで、幅広いソリューションを提供

2026年4月1日 経営統合



MIRAINIホールディングス株式会社

変化する市場環境に対応し、両社の強みの統合により競争優位性を確立する
高付加価値の提案を通じて収益力を高め、持続的成長と企業価値向上を実現する

商号	MIRAINIホールディングス株式会社
本社所在地	名古屋本社 : 愛知県名古屋市東区東桜二丁目2番1号 東京本社 : 東京都港区芝一丁目14番10号
設立	2026年 4月 1日
代表者	代表取締役社長執行役員 木村 守孝 代表取締役副社長執行役員 佐鳥 浩之
グループ会社	国内9社、海外21社（2026年8月31日時点）
グループ従業員数	1,655名（2026年4月1日時点）
上場市場	東証プライム・名証プレミア
証券コード	546A
単元株数	100株
決算期	3月

名古屋本社



東京本社





佐島グループ

国内拠点

佐島電機株式会社
株式会社スター・エレクトロニクス
佐島SPテクノロジー株式会社

海外拠点

TAIWAN SATORI CO.,LTD.
HONG KONG SATORI CO., LTD.
SHANGHAI SATORI CO., LTD.
KOREA SATORI CO., LTD.
THAI SATORI CO., LTD.
SM ELECTRONIC TECHNOLOGIES PVT. LTD.
SMET SINGAPORE PTE. LTD.
SATORI E-TECHNOLOGY (AMERICA) INC.
SATORI ELECTRIC (GERMANY) GmbH
MAGnetIC HOLDING B.V.

萩原電気グループ

国内拠点

萩原電気ホールディングス株式会社
萩原エレクトロニクス株式会社
萩原テクノソリューションズ株式会社
萩原エンジニアリング株式会社
萩原北都テクノ株式会社
Belladati合同会社

海外拠点

Hagiwara America, Inc.
Hagiwara Electric Europe GmbH
萩原電気香港有限公司
萩原貿易(上海)有限公司
萩原電気韓国株式会社
Singapore Hagiwara Pte. Ltd.
Hagiwara Electric (Thailand) Co., Ltd.
Hagiwara Electronics India Private Limited
BELLADATI PTE.LTD.
BELLADATI s.r.o.
萩原電子設備(上海)有限公司

	2025年度実績 ※単純合算値	2026年度計画	2030年度目標
売上高	4,319億円※1 萩原電気 … 2,719億円 佐鳥電機 … 1,600億円	5,480億円※2 前期比 127%	6,000 ~7,000億円
営業利益 (営業利益率)	98億円※1 (2.3%) 萩原電気 … 62億円 佐鳥電機 … 36億円	155億円※2 (2.8%) 前期比 158%	210億円以上

※1 2025年度実績について

萩原電気 … 連結実績 (2026年5月15日開示)

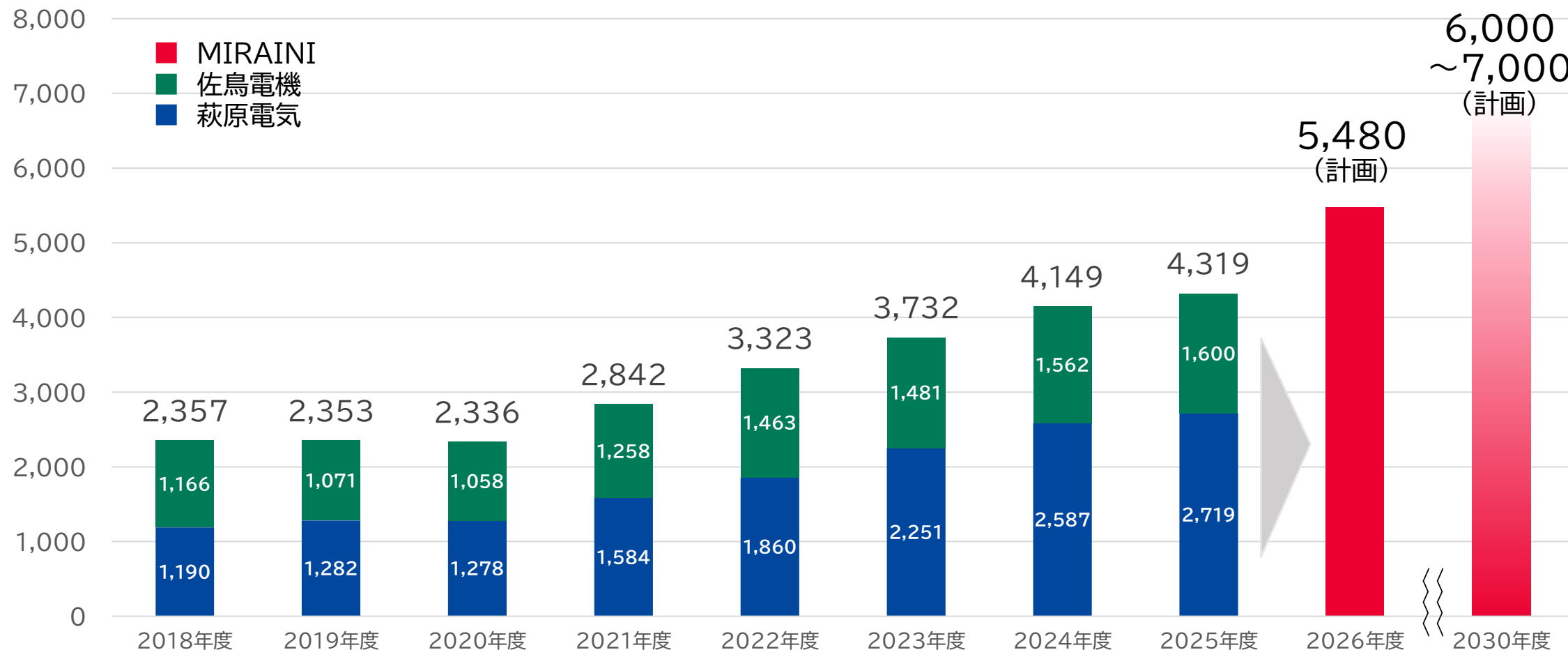
佐鳥電機 … 第2四半期時点の、連結通期見通し (2026年1月14日開示)

※2 2026年度計画について、上方修正(2026年8月10日開示)

期初計画 売上高 5,000億円

営業利益 120億円

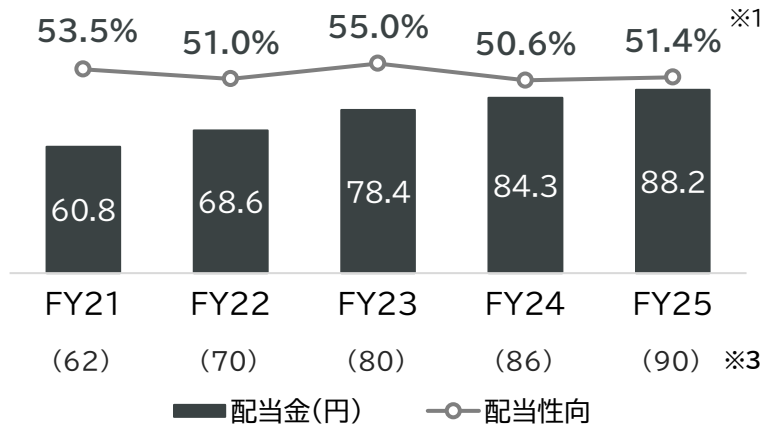
(単位:億円)



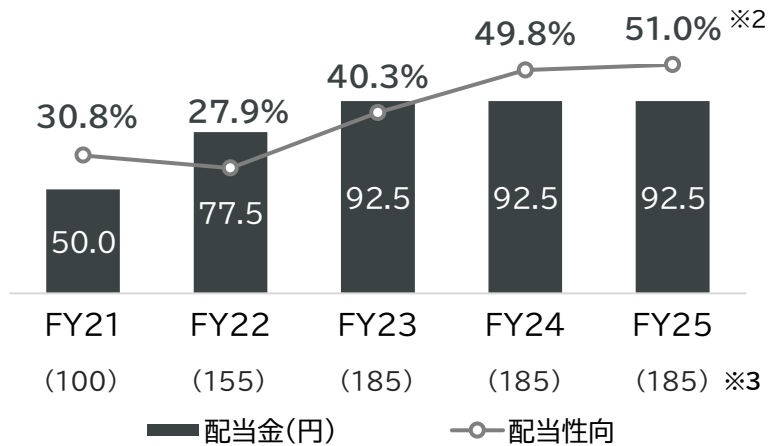
※2025年度までは、佐鳥電機および萩原電気の決算数値を単純合算しております。なお、決算期の相違(佐鳥電機:5月期、萩原電気:3月期)を踏まえ、各社の年度を最も多く含む決算期の数値を使用しております。

※2025年度は、佐鳥電機の2026年5月期第2四半期時点の連結通期業績予想(2026年1月14日公表)と、萩原電気の2026年3月期通期実績(2026年5月15日公表)を合算しております。

佐島電機



萩原電気



※1 第2四半期時点の、連結通期見通し（2026年1月14日開示）

※2 のれんの減損損失（2026年4月24日開示）を除いた数値にて算出

※3 ()内は、株式移転比率考慮前の実際の1株当たり配当金

MIRAINIグループ配当方針

- ・ 両社の実績を踏まえた安定的かつ継続的な配当
- ・ 配当性向は40%～50%を目途とする
- ・ 成長投資、財務健全性、株主還元のバランスを重視

2026年度(2027年3月期)配当予想

96円 ※4
(中間48円、期末48円)

※4 2026年度配当予想について、上方修正(2026年6月29日開示)
期初予想 中間配当 45円

このプレゼンテーションで述べられている業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、さまざまなリスクや不確定要素が含まれております。従って実際の業績は予測と大きく異なることがあります。

これらのリスクや不確定要素は以下のようなものがあります。

主要市場の経済情勢や消費動向
為替相場の大幅な変動
資本市場における相場の大幅な変動
主要製品市場における需給関係の急激な変動
技術革新、顧客ニーズの変化 等
自然災害および感染症の蔓延